

主要事業の概要

経営の安定と再生可能エネルギーの供給拡大に向けて、現行FIT制度を活用した水力発電所の新規建設、老朽化した既設発電所の大規模改修とともに、出力増強工事を着実に推進します。

また、災害による停電時に備え、自立運転機能の整備推進による所内電源の確保や、スマート保安推進事業等の新たな重点事業に取り組みます。

(消費税込み)

	業 務 量 等		主 要 事 業
	令和2年度要求	令和元年度当初	
発 電 所	17所	16所	○水力発電設備整備費 3,457,367千円 ・ 県管理ダムを活用した新規2発電所建設 (令和3年度運転開始) ・ 新規発電所建設 (小渋えんまん他6か所) ・ 大規模改修工事 (西天竜、美和、春近、与田切) ・ 出力増強工事 (裾花) ◎ 自立運転機能の整備推進による所内電源の確保 ◎ AI・IoTを活用したスマート保安推進事業 ○水素ステーション実証事業 3,300千円 ○一般会計への繰出し 450,000千円 (地方創生積立金・省エネルギー推進支援積立金の活用)
最 大 出 力	101,197kW	100,998kW	
年間販売電力量	340,078千kWh	335,965千kWh	
料 金 収 入	3,591,426千円	3,756,561千円	
建 設 改 良 費	3,484,367千円	3,338,565千円	
(債務負担行為設定額)	(5,920,305千円)	(29,380,425千円)	